

～短冊に願いを込めて～【7月7日七夕】

デイだより

あいハート須磨
デイサービス
編集者：
堀下 淳子
令和3年8月
発行
No. 81

七月七日は、織姫と彦星が一日だけ天の川で会える日とされています。江戸時代から存在している行事で、短冊に願い事を書くこと有名な織姫ですが、これは昔の人が、織物の上手ように「と、お願い事をしたのが始まりだと言われている」と、魔よけの効果があると言われていると、同時に、願い事が織姫と彦星に届くことを信じていました。

六月末、證誠神社（通称・権現さん）から笹が届き、デイサービスもフロアに飾らせていただきました。皆さんの願いが書かれた短冊には、どんな願い事が書かれてあったのでしょうか？皆さんの願いが天を昇って、織姫と彦星に伝わるようにと願っています♪



★★★★★ お品書き
七夕書き
海老の散らし
焼きたてのどら
赤出汁
七夕ゼリー

★ おやつ
七夕和菓子



土用の丑の日 「うな井」



7/28(水)
【土用の丑の日】御膳
(土用餅つき)

「美味しいよ！」



できたて食堂 『オムライス』



七月十三日(火)のできたて食堂のメニューは「オムライス」。チキンライスに鶏肉も肉に加え、うまみを出すための隠し味に鶏ミンチを入れ、卵には生クリームを加えることでふわとろに仕上げました。また、ソースは前回好評だった「デミグラスソース」と「トマトソース」の選択制！しかし、今回は「選べる！」「迷う方が続出。色んな味を楽しんでもらいたかった。」「2種類楽しめて美味しかった」「すぐにオムライスを食べてしまった」と皆さん、大絶賛でした！次回もお楽しみに！！

選択プログラム『手芸』

【アマビエ様のお守り】と【熱帯魚】

疫病除け



①【アマビエ様のお守り】

【アマビエ】とは、疫病除け伝説のある江戸時代の妖怪です。疫病除けとして「自分の姿を人々に見せるように」と言い残し海に消えた妖怪で、その姿を描き写すことで、疫病の流行を防ぐご利益があると言われています。コロナ禍にある現在、アマビエ様のチャームを付けたお守りを提案させていただき、あっという間に35個完売！ お守りはご自身で好きな生地を選んでいただき、個性豊かな作品が沢山出来上がりました。今回初めて手芸に参加された方もおられ、ご家族、友人、自分用と何個か作られ喜ばれていました。



②押絵飾り【熱帯魚】

カラフルで明るいイメージの【熱帯魚】。ディズニー映画のキャラクター『ニモ』に似ていることから、「これは可愛い」と大好評！ Gさんは作った【熱帯魚】を「ひい孫が抱えて離さず、持って帰ってしまったよ！」と嬉しそうに話して下さいました。夏のインテリアにピッタリな壁飾り、玄関やお部屋に飾って楽しんで下さいね♥

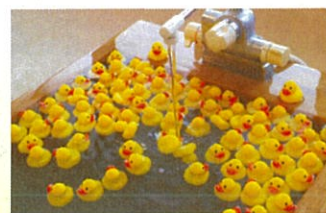
次回は、このシリーズの【月夜のうさぎ】を作る予定です。どうぞ、お楽しみに！！



告知 季節の湯【あひるの湯】

期間 令和3年8月10日(火)～16日(月)

遊び心満載の『あひるの湯』が今年も登場！！
プニプニと軟らかく、握ると「ピーピー！」と音が鳴るあひるが100匹湯舟に浮かびます！皆さん、可愛いあひるに癒されて下さいね♥どうぞ、お楽しみに！！



8月の予定

●できたて食堂『天ざる蕎麦』 12日(木)

蕎麦と一緒に、揚げたてサクサクの天ぷらをどうぞ、ご賞味下さい！



イメージ画像

●お誕生日会 25日(水)～31日(火)